

平成25年度

山口県 肝疾患コーディネーター 養成講習会のご案内

山口県は肝がんによる死亡率が高い県の一つです。肝がんの主な原因である、ウイルス性肝炎(B型肝炎、C型肝炎)は、インターフェロン治療等の適切な治療によって、その後の肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患であると言われていています。

このため、山口県では肝炎患者等を早期に発見し、その後の適切な治療に結び付けるよう指導ができる専門知識をもった人材の育成を目的に、平成24年度から、地域の医療従事者等を対象に、「肝疾患コーディネーター養成事業」を行っています。

本年度も、養成講習会を開催いたしますので、ご参加のほどよろしくお願いいたします。

日時

平成25年 **7月21日(日)** 9:00~16:30

ANAクラウンプラザホテル宇部 山口県宇部市相生町8-1

受講対象者

看護師、保健師、薬剤師、管理栄養士
コーディネーター事業にご協力いただける方

募集人数

100人 (原則1施設2名まで。定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)

申込方法

受講申込書にご記入の上、問い合わせ先・申込先へ郵送又はFAXによりお申込みください。受講料は**無料**です。

申込締切日：平成25年7月5日(金) 必着

プログラム

9:00~	受付
9:40~9:50	開講式：主催者挨拶 山口県健康福祉部 審議監 岡 紳爾 山口大学医学部附属病院 肝疾患センター 副センター長 寺井 崇二
9:50~10:35	講義① B型肝炎 (45分) 山口大学医学部附属病院 肝疾患センター 医師 日高 勲
10:40~11:25	講義② C型肝炎 (45分) 山口大学医学部附属病院 肝疾患センター 医師 日高 勲
11:30~12:10	講義③ 脂肪肝、NASH、アルコール性肝障害 (40分) 山口大学医学部附属病院 消化器病態内科 医師 内田 耕一
12:15~12:55	講義④ 肝硬変(合併症の治療を含む) (40分) 山口大学医学部附属病院 消化器病態内科 医師 石川 剛
12:55~13:40	昼休憩

13:40~14:00	講義⑤ 肝がんの診断と内科治療 (20分) 山口大学医学部附属病院 消化器病態内科 医師 浦田 洋平
14:05~14:25	講義⑥ 肝がんの外科治療 (20分) 山口大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科 医師 為佐 卓夫
14:30~14:50	講義⑦ 医療費助成制度・肝炎ウイルス検診 (20分) 山口県健康増進課 主事 稲垣 優
14:55~15:25	講義⑧ 肝炎患者のケア (30分) 山口大学医学部附属病院 看護部 肝疾患相談員 山口肝疾患コーディネーター 増井美由紀
15:30~15:50	テスト (20分)
15:55~16:15	講義⑨ 山口県肝疾患コーディネーターの活動 (20分) 山口大学医学部附属病院 看護部 山口肝疾患コーディネーター 下村江里奈
16:20~16:30	閉講式・受講証・認定証交付 山口大学医学部附属病院 肝疾患センター センター長 坂井田 功

問い合わせ先・申込先

山口大学医学部附属病院 肝疾患センター事務局

〒755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1番1号

TEL 0836-22-2170 FAX 0836-22-2110

主催/山口県、山口大学医学部附属病院(山口県肝疾患診療連携拠点病院)

後援/山口県医師会、山口県薬剤師会、山口県看護協会、山口県病院協会